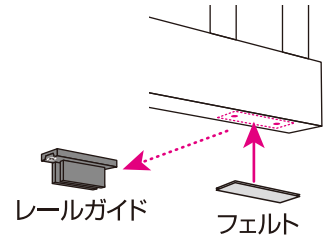


# 室内壁面に設置する

取り付け手順 ※手順はおもに拡張フレーム使用時の図で説明しています。

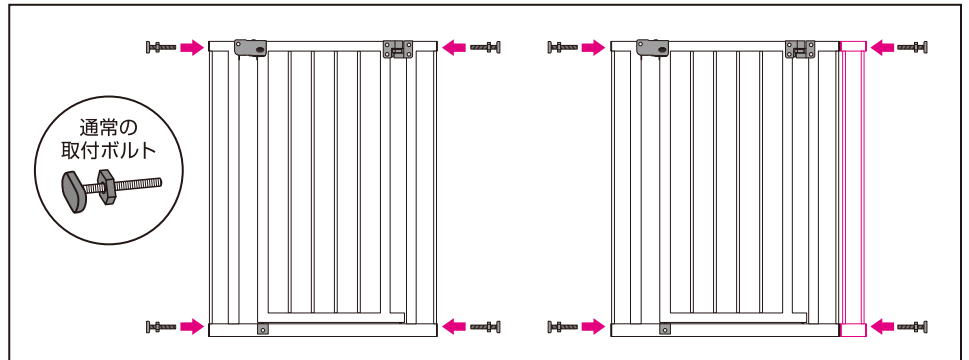
## ① レールガイドを外し、外した跡にフェルトを貼ります。

- ① 本体フレームと使用する拡張フレームの底面にある、すべてのレールガイドを、プラスドライバーで外します。
- ② 外した跡に、付属のフェルト(床面保護用)を貼ってください。  
※フェルトを貼らずに設置すると床面に傷がつきます。



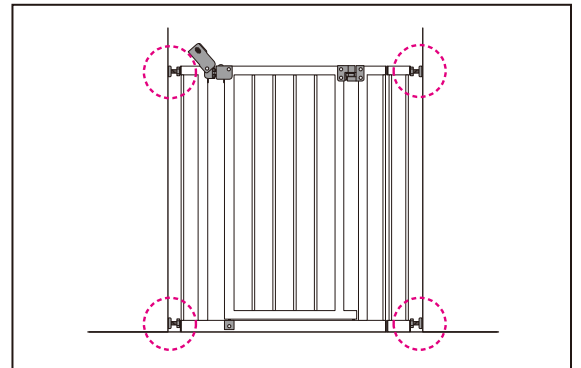
## ② 取付ボルトをゲイトに差し込みます。

- 本体フレームあるいは拡張フレームの側面上下の穴(計4カ所)に、調節ノブを付けた通常の取付ボルト4本を差し込みます。



## ③ ゲイトを設置場所に仮留めします。

- ① ロックカバーを上げ、設置する場所の床にゲイトを立てて置きます。
- ② ゲイトを支えながら、調節ノブを手で上下・左右バランス良く締めて行き、ゲイトを仮留めします。



警告

必ず本体フレームの底面が床面と接するように取り付けてください。本体フレームが床面から離れていると、確実な取付けができず、ゲイトが外れたりするおそれがあり危険です。

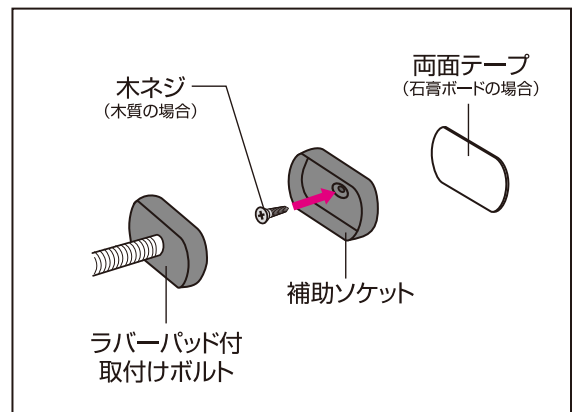
## ④ より強く固定する場合は、補助ソケットをご使用ください。

取付ボルトと壁が接する場所に、補助ソケットを取付けると、より強く固定できます。補助ソケットは、壁が石膏ボードの場合、両面テープをご使用ください。また、壁が木質の場合は、木ネジをご使用ください。



注意

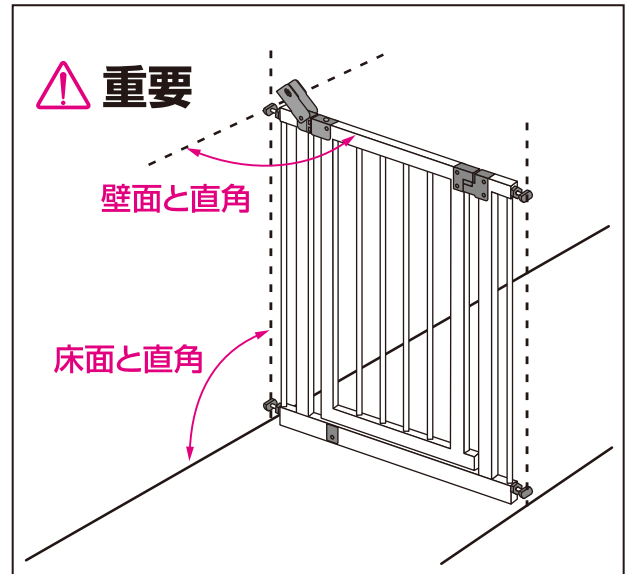
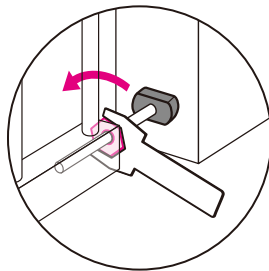
補助ソケットを取付ける前に、必ず壁の材質、強度を確かめてください。両面テープによる壁紙のはがれ、木ネジによる穴あきはご了承の上で使用ください。



**注意** ゲイトを設置することにより、壁や柱に傷が付く場合があります。ご了承の上で使用ください。

⑤ 本体フレームが壁面・床面と直角であることを確認し、調節ノブをしっかりと締めてゲイトを固定します。

- ① 右図のように、必ず、ゲイトが壁面と床面に対して直角であることを確認してください。直角で無い場合は、もう一度取り付けをやり直してください。
- ② 下図のように、仮留めにしていた調節ノブを、レンチでしっかりと締めつけてサッシに固定します。  
※調節ノブは、かたよりがないように、上下・左右バランス良く締めてください。



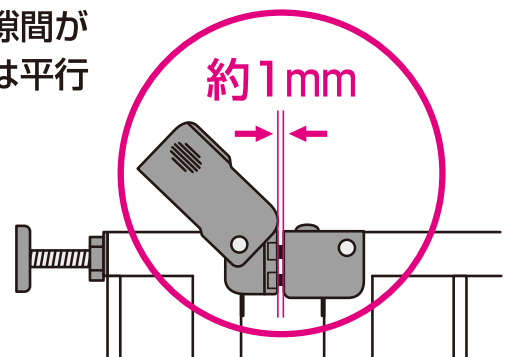
取り付け方法



**警告**

調節ノブを締めつける際、上部のロックピンの隙間が締まりすぎ、開きすぎのないように、また隙間は平行になるように注意してください。<右図参照>

- 隙間が締まりすぎの場合  
ドアパネルが開閉出来ません。
- 隙間が開きすぎの場合  
ロックがかからず大変危険です。



**警告**

必ず、調節ノブを締めた後、本体がしっかり固定されているか、グラグラしていないか、全てのロックピンがしっかりとかかるか、よく確認してください。